

最前線の素粒子・原子核・宇宙物理学の研究者を目指す学生諸君へ

# CERN夏の学校のご案内

欧州合同原子核研究機関（CERN）で夏休み期間に開催される「夏の学校（Summer Student Programme）」へ参加する学生（M1）を募集しています。

**C**hallenge

6～9月の間最低8週間CERNに滞在して、最先端の素粒子・高エネルギー物理、粒子加速器、宇宙物理、データ処理に関する一連の講義を受講します。



and

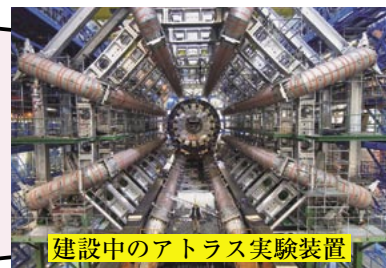
**E**njoy

世界20か国以上から約200人の学生が参加し、ディスカッションやフィールドトリップなど様々なプログラムが用意されていて、とても有意義です。



**R**esearch

CERNで行われている高エネルギー物理実験チームに専属し、実験の現場を直に体験しながら粒子検出器やデータ処理の指導を受けます。



of the

**N**ature

CERNはスイス・ジュネーブ近郊に位置し、ジュラ山脈のほか、レマン湖、スイスアルプスにも近く、自然豊かな環境で過ごすことができます。



詳しい案内は裏面 および <http://CERNSummerSchool.kek.jp/>にあります。

問合せ先：高エネルギー加速器研究機構 国際企画課 電話029(864)5132

# CERN

## SUMMER STUDENT PROGRAMME

### 1. プログラムの概要：

スイス・ジュネーブにあるCERN研究所に夏の期間滞在し、約200名の欧州や米国からの参加者と共に、特定の実験グループに所属し指導を受けながら研究を補助し、並行して5週間にわたる講義（午前中のみ）を受講します。実験指導や講義は全て英語で行われます。参加する実験グループには、CERN研究所で建設が進んでいるLHC計画の高エネルギー物理実験や、原子核物理実験、加速器科学、計算機科学のグループが含まれています。講義では、クォークやニュートリノの素粒子物理学、加速器の原理、粒子検出器やデータ処理技術から、ビッグバンやダークマターに関する宇宙物理学に至るまでの広い分野の基礎と現状が、現場で活躍する研究者によってわかりやすく紹介されます。さらにCERNの施設の視察や参加学生によるディスカッションやポスターセッションが催されます。学生同士のパーティやフィールドトリップなど各種アクティビティに参加することも出来ます。素粒子・宇宙物理の最前線を短期間で学び、かつ高度な実験現場の体験を通して国際感覚、語学力を磨くことができます。将来一流の研究者を目指す学生諸君の応募を期待します。

**参加期間：**プログラムの実施期間は6月上旬から9月下旬の間で、講義が行われる7月から8月中旬を含む最低8週間、CERN研究所に滞在することが要求されます。

### 2. 参加資格：

2006年6月の時点で大学院修士課程の1年次に在学（予定）中の日本人学生であること。英語の理解力と会話力が必要とされる。また、過去にCERNのユーザーとして登録され、CERNにおいて研究に従事した実績のある者については応募できない。

**3. 参加経費：**参加に最低必要な経費（旅費、宿泊費、保険料）は支給される予定です。

**4. 募集人数：**3名程度。書類審査をパスした者の面接を2月に実施し参加候補を選びます。

**5. 申込方法：**所定の申請書、担当教官の推薦状、成績証明書、在学証明書等を提出する。

**6. 申込締切日：**2006年（平成18年）1月31日(火)必着

**7. 提出先：**〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1  
高エネルギー加速器研究機構（KEK）国際企画課 tel:029(864)5132 fax:029(864)4602

**8. 日程：**1月末：申込締切。 2月：書類審査と面接による参加候補の選考を行う。  
3月：CERN研究所の受入実験チームとの整合チェックを行い参加者を決定する。  
6月：東京（またはKEK）にて事前説明会を行う。 6月～：CERN夏の学校に参加。

**9. その他：**このプログラムの詳細や申請書類等は「CERN SUMMER STUDENT PROGRAMMEのご案内」にあります。ウェブにもプログラムの詳細と関連情報を掲載しています。  
<http://CERNSummerSchool.kek.jp/>

詳細は上記の国際企画課までお問い合わせください。